

みおつくしクラブ大阪(大阪市老人クラブ連合会)



大阪市老人クラブ徽章

大老連だより

749

令和5年
1月号

全国3大運動

健康・友愛・奉仕をめざして

市内全会員に配布

発行所
一般社団法人
大阪市老人クラブ連合会

〒543-0021
大阪市天王寺区東高津町12-10
大阪市立社会福祉センター3階
電話 事務局 06(4304)8555
編集室 06(4304)8556
FAX 06(4304)8557

編集協力 株式会社 博報社 〒547-0026 大阪市平野区喜連西4-6-69 電話 06(6797)0212

あけましておめでとございます。

大阪市老人クラブ連合会の皆様方には、健やかな新年をお迎えのことと、心からお喜び申し上げます。また、平素から、高齢者施策をはじめ大阪市政の各般にご理解とご協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。昨今のコロナ禍において、思うように活動ができない状況が続いていたことかと存じますが、基本的な感染症対策を講じながら、工夫を凝らした積極的な取り組みを

いただいております、感謝申し上げます。

現在、我が国では、諸外国に例を見ないスピードで高齢化が進行しており、団塊の世代が75歳以上となる2025年に向け、増加する認知症高齢者の支援や介護予防、災害時の支援体制づくり等、地域での支え合いや医療・介護・福祉の連携促進により高齢者ができる限り住み慣れた地域で生活できるよう、地域包括ケアシステムの深化・推進が各地で進められております。

こうした中、会員の皆様方が、長年培って来られた経験と知識を活かし、日頃から高齢者のいきがいづくりやボランティア活動などに積極的に取り組まれ、活気ある地域コミュニティの形成と高齢者福祉の向上に貢献いただいていることは誠に心強い限りでございます。

大阪市におきましても、「高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」に基づき、活力ある長寿社会の実現、いつまでも健康でいきいきと暮らし続けることができる社会の実現をめざし、一層の施策の推進に取り組んでまいります。

また、「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマに大阪の魅力を国内外に発信する「2025年大阪・関西万博」の成功に向けて、開催準備を進めておりますので、皆様方におかれましても、引き続きのご支援と、ご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

年頭にあたり、大阪市老人クラブ連合会のますますのご発展と、皆様方のご健勝、ご多幸を心からお祈り申し上げます。まして新年のごあいさつといたします。

ごあいさつといたします。

ごあいさつといたします。

活力ある長寿社会の実現

大阪市長 松井 一郎

新年あけましておめでとうございます。

皆さま方には、健やかに新春をお迎えになられたことと心よりお慶び申し上げます。また、平素から大阪市老人クラブ連合会のさまざまな取り組みに對しまして、格別のご理解とご協力を賜っておりますことに深く感謝を申し上げます。

近年の高齢社会、情報化社会の進展に伴う高齢者就業率の上昇や趣味・活動の多様化

などに加え、令和2年以來の新型コロナウイルスの感染拡大の影響による老人クラブ活動の自粛等も相まって、会員数の減少が続くなど、大老連はもとより老人クラブの運営は非常に厳しい状況にありま

す。

高齢者が国民の4人に1人を超えるという超高齢社会を迎える中で、高齢者も社会の一員として応分の負担を要請されるなど、我々を取り巻く環境も年々厳しい状況となっ

ております。そういう時代だからこそ、高齢者が互いに支え合い励まし合いながら、スポーツや文化活動などの楽しみを共にし、心身ともに健康で長寿の喜びを実感できる人間関係の醸成が極めて大切であり、老人クラブがこの一端を担っております。

老人クラブが、引き続き、仲間づくり活動などを推進し、援助を必要とする人たちへの支援活動やコミュニティづくりの担い手として地域に

超高齢社会の主人公として

大阪市老人クラブ連合会

理事長 野口 一郎

貢献する活動に取り組んでいくためには、我々の組織基盤を安定させることが喫緊の課題であり、会員の増強や若手リーダーの育成に早急に取り組んでいく必要があります。

大阪市老人クラブ連合会は、各区老人クラブ連合会と連携し、会員の皆さまが地域に根ざしたさまざまな社会参加活動を通じて、人生の充実と長寿の喜びを分かちあえる豊かな社会づくりを進めてまいります。

終わりに、皆さま方より一層のご支援とご協力をお願い申し上げますとともに、会員の皆さまのご健勝とご多幸をお祈り申し上げ、新年のごあいさつといたします。

ごあいさつといたします。